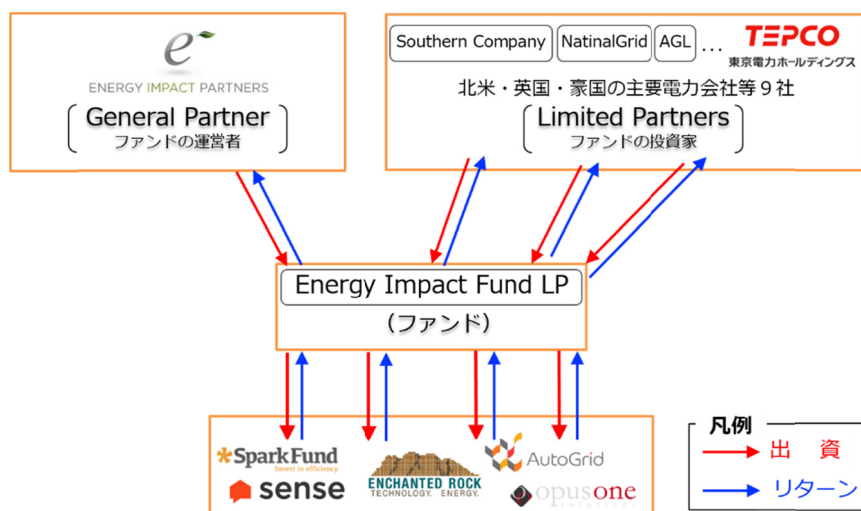


<Energy Impact Fund の事業概要>

- Energy Impact Partners 社が 2014 年に設立。米国 Southern Company 社、英国 National Grid 社を含む北米・英国・豪国の主要電力会社など 9 社がパートナーとなっている。
- 電力・エネルギー分野の低炭素化・分散化・デジタル化などに貢献する先端技術や革新的ビジネスモデルを保有するベンチャー企業を探索し、パートナー企業との戦略的関連性の高い有望なベンチャー企業に投資を行っている。
- これまでに以下の 5 つのベンチャー企業に出資済み。

出資先	ベンチャー企業概要
	2013 年設立。本社は米国ワシントン DC。 照明、ビル管理、HVAC 等の業務用省エネ機器を顧客に初期費用なしでリースするエネルギーサービス会社。
	2013 年設立。本社は米国ボストン。 家庭のブレーカーパネル（分電盤）に小型機器を設置することで、各電化製品の使用状況をモバイルアプリを通して顧客にリアルタイムで伝えるサービスを提供。
	2011 年設立。本社は米国シリコンバレー。 電力業界向けのビッグデータ予測分析技術を用い、デマンドレスポンス、分散電源リソース、仮想発電所の管理システム、および、これら統合するクラウド上のプラットフォームを提供。
	2011 年設立。本社はカナダのトロント。 グリッドの信頼性、電力品質、利用効率を向上させるスマートグリッド運用システムを提供。
	2006 年設立。本社は米国ヒューストン。 天然ガスによる非常用発電機能を備えた発電機器を提供し、顧客の安価で安定的な電力消費を実現。

<Energy Impact Fund の構造>



電力・エネルギー分野の革新技術・先進的ビジネスモデルを保有するベンチャー企業